

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
①	2024年 4月26日	Spiral Capital Japan Fund 3号 投資事業有限責任組合	30億円	ユニコーンの創出を目指し、フィンテック・ヘルスケア・スマートインフラ・AIを重点投資セクターとしつつ、ディープテック領域にも投資を行う。また、投資先スタートアップと国内事業会社等によるオープンイノベーションを推進	✓	✓		
②	2024年 4月19日	MPI-3号投資事業 有限責任組合	30億円	日本の大学や研究機関、事業会社の技術シーズと医療現場でのニーズを基にインキュベーションを行い、国内外の医療現場で使われる医療機器を開発する日本発のスタートアップの創出を企図。国内の医療機器関連産業におけるオープンイノベーションを促進し、国内の医療機器エコシステムの発展に寄与することを目指す。	✓	✓		
③	2024年 4月11日	RGCM1号投資事業 有限責任組合	18億円	数年内のIPOが見込まれるミドル・レイターステージのスタートアップを投資対象とし、既存株主持分を直接セカンダリーで取得する「ダイレクトセカンダリー戦略」を掲げる。小型IPO等のExitを余儀なくされていたスタートアップの成長曲線を一段と押し上げ、日本発のユニコーン創出につなげるための受け皿となることを目指す	✓	✓		

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
④	2024年 2月29日	Atomico Venture VI SCSp	20百万 米ドル	欧州でテクノロジー分野を中心に投資 を実行し、数多くのユニコーン創出に 貢献。日本のスタートアップや日本人 が欧州で起業したスタートアップに対 しても投資実績があり、日本での投資 検討や、日本のスタートアップ・エコ システム発展への貢献を企図。	✓	✓		
⑤		Atomico Growth VI SCSp	30百万 米ドル					
⑥	2023年 12月18日	DBC1号投資事業 有限責任組合	20億円	独自のネットワーク等を生かし、プレ シード/シード期のスタートアップに 対する投資に注力。特に、技術革新に より市場の変化が起きている分野や、 既存産業においてAI等の新たなテクノ ロジーやビジネスモデルを競争優位と する事業を行うスタートアップを支援 し、新規事業創出の推進に取り組む。	✓	✓		

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑦	2023年 12月4日	AN Venture Partners I, LP	30百万 米ドル	ライフサイエンス領域でグローバル・スタートアップ創出を企図。同領域で30年以上の投資実績を誇る米国のARCH Venture Partnersとのアライアンスの下、米国のエコシステムを活用し、国内の優れた科学技術シーズの社会実装を目指す。	✓	✓		
⑧	2023年 10月31日	KII3号インパクト投資事業有限責任組合	30億円	大学や研究機関等との連携を通じて、アカデミアに眠る技術シーズを活用した有望なスタートアップの創出に貢献するべく、ディープテック領域への投資に注力。社会課題解決型スタートアップへの投資・モニタリング体制を整え、インパクト投資にも取り組む。	✓	✓		
⑨	2023年 8月10日	Kepple Liquidity 1号投資事業有限責任組合	30億円	数年内のIPOが見込まれるミドル・レイターステージのスタートアップを投資対象とし、既存株主持分を直接セカンダリーで取得する「ダイレクトセカンダリー戦略」を掲げる。小型IPO等のExitを余儀なくされていたスタートアップの成長曲線を一段と押し上げ、日本発のユニコーン創出につなげるための受け皿となることを目指す。	✓	✓		

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑩	2023年 8月4日	みやこ京大イノベーション3号投資事業有限責任組合	20億円	アカデミア発ディープテック・スタートアップにリスクマネーを供給。シード・アーリーステージから支援し、技術系スタートアップの育成や地方に眠る将来性ある技術の活用を目指す。	✓	✓	✓	
⑪	2023年 7月31日	JICVGI オポチュニティファンド1号投資事業有限責任組合	400億円	ダイレクトセカンダリー投資および上場済みスタートアップに対する成長資金の供給を通じて、ユニコーンの創出や上場済みスタートアップの持続的かつ飛躍的な成長の支援の受け皿となることを目指す。	✓	✓		
⑫	2023年 4月21日	Vertex Ventures (SG) SEA V LP	30百万 米ドル	世界14拠点でファンドを運営するVertexグループにおいて、東南アジア・インドを投資対象とするファンド。将来的な海外展開を視野に入れるアーリーステージのスタートアップに対し、事業会社との連携等を含め、ハンズオン支援を行う。	✓	✓		

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Societ y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑬	2023年 2月24日	Archetype Ventures3号投資 事業有限責任組 合	30億円	シード期のスタートアップのうち、主にB2B領域で、プロダクトはあるものの収益化に至っていない段階の企業を支援。徹底したハンズオン支援で将来のユニコーン候補の拡大に寄与。ディープテック領域への投資も推進	✓	✓		
⑭	2023年 2月6日	Saisei Bioventures, L.P.	30百万 米ドル	主に、細胞・遺伝子治療や再生医療を中心としたライフサイエンス領域を投資対象とし、シード、アーリーステージのスタートアップを中心に投資を実施。国内事業会社やアカデミア等が有する技術や研究成果について、米国のエコシステムを活用し、その事業化を目指す。	✓	✓		
⑮	2023年 1月31日	New Enterprise Associates 18, L.P.	50百万 米ドル	1977年に米国で設立され、100社近いユニコーン創出の実績とグローバルで最大規模の運用総額を有する。テクノロジーおよびヘルスケア領域において、アーリーステージからグロースステージまで一貫した支援を行う	✓	✓		
⑯		NEA 18 Venture Growth Equity, L.P.	50百万 米ドル					

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society y5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑰	2022年 12月16日	JIC ベン チャー・グロー ス・ファンド2号 投資事業有限責 任組合	2,000億 円	グロースステージのスタートアップへの支援を主戦略とする1号ファンドの投資戦略を踏襲しつつ、ディープテック・ライフサイエンス領域のアーリーステージ以降のスタートアップへの支援を強化。 ユニコーン創出・Society 5.0実現を企図	✓	✓	✓	
⑱	2022年 12月15日	KUSABI 1号投資 事業有限責任組 合	26億円	独自のアクセラレーションプログラムによるソーシングなどを通じ、プレシード/シード期からの垂直統合型支援により「ユニコーン」を含めた1兆円企業の輩出を目指す。	✓	✓		
⑲	2022年 12月9日	Spiral Capital Japan Fund 2号 投資事業有限責 任組合	30億円	ユニコーンの創出を目指し、フィンテック・ヘルスケア・スマートインフラを重点投資セクターとしつつ、ディープテック領域にも投資を行う。また、投資先スタートアップと国内事業会社等によるオープンイノベーションを推進	✓	✓		

*コミットメント額

JICの投資先ファンド一覧



株式会社産業革新投資機構

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
⑳	2022年 10月12日	DNX Partners Japan IV, LP	60億円	日本と米国に拠点をもち、SaaSモデル導入によるディープテックの社会実装等、Society 5.0に向けたディープテック領域の新規事業の創造を企図。また、米国市場の知見を活かした、国内スタートアップの海外進出支援を推進	✓	✓		
㉑		DNX Partners Annex Japan III, LP	30億円	既存ファンドの投資先のうち、有望なスタートアップに対してフォローオン投資を行い、新規上場前の更なる成長を促す。海外進出支援を推進しつつ、SaaS領域を中心としたユニコーン創出を目指す	✓	✓		
㉒	2022年 9月16日	EEI 5号イノベーション& インパクト投資 事業有限責任組 合	62億円 (2023年12月26日 変更)	環境エネルギー特化型ファンドとしてEnergy Transition、Mobility & Transportation 及び Smart Societyの3つの投資領域を設定し、当該領域で脱炭素を中心に持続可能な社会の実現に貢献する革新的なビジネスモデルや技術を有するスタートアップに対して投資を行う	✓	✓		
㉓	2022年 8月23日	WUV 1号投資 事業有限責任組 合	30億円	アカデミア発ディープテック・スタートアップの支援を通じて、大学等有する技術シーズの社会実装を促す。海外の大学、研究機関やVCとの連携などにより、投資先スタートアップのグローバルでの研究開発や事業展開を推進	✓	✓		

*コミットメント額

(C) JIC. All Rights Reserved.

(2024年4月26日時点)

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
②④	2022年 7月20日	ANRI 5号投資事業有限責任組合	50億円	ディープテック領域や、デジタル技術によりサイバー空間とフィジカル空間の融合を促進する領域にリスクマネーを供給。プレシード/シード期の研究開発型スタートアップに対する人材面の支援を行うほか、女性のキャピタリスト・起業家の育成を通じたエコシステムのダイバーシティ推進も企図	✓	✓		
②⑤	2022年 7月6日	Catalys Pacific Fund II, LP	30百万米ドル	国内製薬会社等から有望な化合物を導出し、グローバルで開発を推進。創薬スタートアップとの協業によるオープンイノベーション創出に関する知見共有・人材育成を通じ、創薬スタートアップ・エコシステム醸成に寄与	✓	✓		
②⑥ ②⑦	2022年 7月5日	グロービス7号ファンド投資事業有限責任組合 グロービス7号Sファンド投資事業有限責任組合	80億円	企業価値として数千億から1兆円規模に成長する、日本を代表するスタートアップの輩出を目標とした投資戦略を掲げ、その中で、日本発のグローバルユニコーン創出を目指す。また、グローバルユニコーンを生み出す国内VCのロールモデルを目指す。	✓	✓		

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society y5.0	ユニ コン	地方 の技 術	事業 再編
⑳	2022年 6月10日	Apricot Venture Fund 2号 投資事業有限責任組合	20億円	プレシード/シード期のスタートアップへの投資に注力し、新規事業にチャレンジする起業家を積極的に支援。デジタル技術を中心に、Society 5.0 に向けた新規事業・新産業の創造に資する分野への投資にも取り組む。	✓	✓		
㉑	2022年 5月11日	DIMENSION2号 投資事業有限責任組合	30億円	デジタルビジネス、ヘルスケア、ディープテック等の領域のスタートアップに投資。MBOやスピンアウトによるスタートアップの設立支援など、オープンイノベーションの促進、新規事業の創造にも取り組む。	✓	✓		
㉒	2022年 4月15日	QB第二号 投資事業有限責任組合	25億円	九州を中心として、九州大学ほかの地方大学との関係を築き、連携を強化することで、地方に眠る技術シーズの掘り起こしに積極的に取り組み、地方大学発の技術系スタートアップに対する投資を実施。	✓	✓	✓	

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
③①	2022年 4月5日	IAパートナーズ1号 投資事業有限責任 組合	100億円	主にエレクトロニクス、化学、ヘルスケア、物流および消費財等の中堅企業を対象としたカーブアウト・ロールアップを主軸とした投資戦略。日本が国際競争力を持ちうる事業分野における、既存企業による産業や組織の枠を超えた事業再編に取り組む。				✓
③②	2022年 3月7日	WiL Ventures III, L.P.	100百万 米ドル	東京と米国シリコンバレーに拠点を有し、国内外の有望なスタートアップに投資。国内事業会社等への啓蒙・支援活動を通じてオープンイノベーションの促進を図ると共に、海外の拠点・ネットワークを活用し、国内事業会社等と海外スタートアップとの事業提携等の創出を図る。また、国内投資先に対する海外展開支援等により、日本発ユニコーン企業の創出にも取り組む。	✓	✓		
③③	2022年 1月31日	Genesia Venture Fund 3号投資事業 有限責任組合	71.5億円 (2023年3月31日 変更)	国内の独立系VCとして、プレシード/シード期のスタートアップに積極的に投資。東南アジアの日系企業と現地スタートアップとの提携支援等に取り組む数少ないファンドの一つ。現地のスタートアップエコシステムに参入し、業務提携や資本提携を締結させるなどの実績を有する	✓	✓		

*コミットメント額

(C) JIC. All Rights Reserved.

(2024年4月26日時点)

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方 の技 術	事業 再編
③④	2022年 1月26日	ANRI-GREEN 1 号投資事業有限責任組合	40億円 <small>(2023年6月30日 変更)</small>	先行投資と長期の運用を伴う、Climate Tech領域のディープテック・スタートアップへ投資。同領域における民間投資資金の流入や、産業の育成、アカデミア発のスタートアップへの支援を通じた研究開発や社会実装の推進を企図	✓	✓		
③⑤	2021年 12月24日	Sozo Ventures III, L.P.	50百万 米ドル	北米の有カスタートアップに対する投資と、日本の事業会社に対する事業提携の機会の提供等を主軸とした投資戦略。米国内外のスタートアップ、スタートアップエコシステム、アカデミアに深いつながりを持ち、スタートアップの国際展開支援に取り組む	✓			
③⑥	2021年 12月13日	UC ヘルスケア・ プロバイダー 共同投資事業有限 責任組合	240億円	地域の医療機関やヘルスケア事業者に対する支援を行うとともに、各関係機関の連携を図り、ヘルスケア業界における生産性の向上と、質の高いヘルスケアの効率的な提供に寄与。国内初の総合ヘルスケア・プロバイダーの創出を目指す	✓			✓

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額 *	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
③⑦	2021年 12月3日	DRONE FUND3 号投資事業有限責任組合	30億円	世界でも珍しいドローン・エアモビリティ特化型 VC。ハード・ソフト両面に加え、ドローン関連サービスや、ドローンに応用可能なテクノロジーの開発・提供を支援。地方発の案件発掘にも注力	✓	✓	✓	
③⑧	2021年 5月7日	みやこ京大イノベーション2号 投資事業有限責任組合	41億円	アカデミア発ディープテック・スタートアップにリスクマネーを供給。Society5.0の実現に向けた高度な専門技術の開発や社会実装を支援。各地の大学との連携により、地方に眠る将来性ある技術の活用と技術系スタートアップのエコシステム醸成に貢献	✓	✓	✓	
③⑨	2021年 4月19日	ANRI 4号 投資事業有限責任組合	29.5億円	ディープテック領域やインターネットとディープテックの融合領域にリスクマネーを供給。研究開発型スタートアップに対する人材面での支援を行うほか、女性キャピタリストや女性起業家の育成を通じたエコシステムのダイバーシティ推進も企図	✓	✓		
④⑩	2021年 2月26日	Catalys Pacific Fund, LP	30百万 米ドル	国内製薬会社や大学等から化合物を導入し、グローバルでの開発を実施。創薬スタートアップとの協業によるオープンイノベーション創出についての知見共有や人材育成により創薬エコシステム醸成に寄与	✓	✓		

*コミットメント額

No.	公表日	ファンド名	JIC 投資額*	ファンド概要	Society 5.0	ユニ コーン	地方の 技術	事業 再編
④①	2020年 12月8日	Beyond Next Ventures2号 投資事業有限責任組 合	40億円	医療・ヘルスケア分野をはじめ 大学・研究機関・企業の有する 優れた技術シーズの事業化に注 力。産学連携による技術系ス タートアップへのインキュベー ション投資を実施	✓	✓	✓	
④②	2020年 9月9日	JIC PEファンド1号 投資事業有限責任組 合	2,000億円	大規模・長期・中立的なリスク マネー供給を通じて、Society 5.0の実現に向けた新規事業・新 産業の創造、国内産業の国際競 争力強化、業界の再編を企図	✓			✓
④③		JIC PE共同投資フ ァンド1号投資事業有 限責任組合	9,000億円 (2022年10月27日 変更決定)	国際競争力強化に向けた大規模 な事業再編に際して、JICとの共 同投資を実施	✓			✓
④④	2020年 7月8日	JICベンチャー・ グロース・ファンド 1号投資事業有限責 任組合	1,200億円	ベンチャー・グロース領域に十 分なリスクマネーを供給し、呼 び水効果、業界連携、オープン イノベーション促進による日本 の国際競争力向上、産業及び社 会の課題解決を企図	✓	✓	✓	

*コミットメント額